平成23年度 市長への手紙…総数264通

たくさんのご意見・ご提案ありがとうございました

★秘書広報課 ☎㉕1155

「市長への手紙」は、市民のみなさんから市長あてに、市政に関するご意見、ご提案等を手紙やメールでお寄せいただき、市としての公式な回答を作成し、市政運営やまちづくりに反映させていく制度です。いただいたご意見等は、市長が直接拝見し、担当部局と調整・検討のうえ、回答します。身近な要望から市の事業への提案など、今後もたくさんのお手紙をお待ちしています。

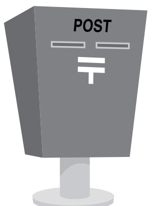
平成23年度の投稿総数は、264通。そのうち匿名のものや回答を希望しないもの、急を要するなどの判断で担当課が対応した結果、回答不要となったもの等を除く103通について文書で回答しました。同意があったもの66件は、市ホームページで公開しました。また、公開対象にはなりませんが、匿名での投稿にも市長がすべてに目を通し、担当部署に回付しています。

ご意見・ご提案をお寄せいただく方法は次の通りです。

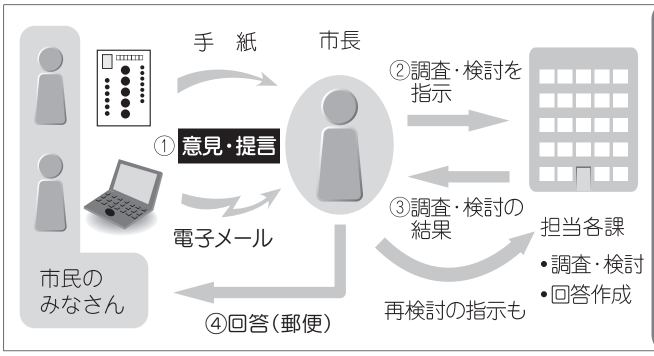
郵便 左のページを切り取り、必要事項を記入のうえ、封筒の形に折り込み、ポストに投函してください。（用紙は市役所総合案内や図書館・公民館等にも備えつけています。）

インターネット 市ホームページのトップページから「市長の部屋」にアクセスし、フォームにしたがって入力し、送信してください。

ファックス 番号は、FAX㉑8499です。見やすいところに「市長への手紙」と書き、住所・氏名等を記入して送信してください。



「市長への手紙」は次のように取り扱われます。



◎平成23年度「市長への手紙」の内訳

	手紙	電子メール	計
回答したもの	36	67	103
各課対応	12	14	26
匿名	22	76	98
その他	16	21	37
計	86	178	264

※その他は、回答を希望しないもの、内容がこの制度の主旨にあわないもの等です。

◎回答の内訳

都市基盤	11	本庄早稲田駅駐車場、公園、通学路など
福祉・医療	19	国保、医療費、保育、学童保育など
教育・文化	14	学校給食、体育施設、禁煙など
まちづくり	31	放射線量測定、防災無線、住居表示など
産業・経済	4	地域情報誌、花火大会、雇用など
生活環境	8	自然エネルギー、ごみ収集、犬の糞処理など
その他	16	職員対応、市税納付など
計	103	

「市長への手紙」の回答は、市ホームページ「市長の部屋」で公開しています
一部ですが、広報紙でも要約してお知らせします

メガソーラーの誘致を

Q　この度の震災による原発災害の影響もありエネルギーシフトが大変な注目を集めております。
　この際にメガソーラーなど自然エネルギー事業の誘致はお考えでしょうか？

A　メガソーラーの建設については、ぜひ誘致をしたいところではありますが、実現のためには大きな課題がありますので、引き続き調査・研究を進めてまいりたいと考えております。
　また、自然エネルギー事業を推進するためには、国の方針やこれに基づく法整備が必要となることから、現段階では、今後の議論の行方を見定めることが大切であろうと考えます。
　このような状況の中、自然エネルギーに関する取り組みといたしまして、早稲田大学、企業、関係機関が加盟する本庄国際リサーチパーク研究推進機構が主体となり、スマートエネルギータウンプロジェクトを推進することとなっております。
　これは、上越新幹線本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業地区において、自然エネルギー（バイオマス、地中熱、太陽光、太陽熱など）を有効に活用し、地域のエネルギー・交通システム・市民のライフスタイルを統合的に組み合わせた新しいまちづくりの実証研究でありまして、様々な研究開発及び実験が行われると伺っております。
　私といたしましては、持続可能な社会への転換には自然エネルギー事業は欠くことのできないものと認識しておりますが、現時点では、国の動向や研究機関の成果など、諸情勢を見極めつつ、柔軟に対応し、よりよい市の方針を構築していくことが大切であろうと考えております。そのうえで、本市にふさわしい自然エネルギー事業に取り組みたいと考えております。
　（平成23年6月24日　回答）
※平成24年5月1日、本庄市は「埼玉エコタウン」に選定され、環境に配慮したまちづくりを展開します。

公園に大人用の健康遊具を

Q　公園の子供用遊具も更新時期を迎えているものが多いようですが、更新時には大人用健康遊具の設置等できないものでしょうか。年輩者も歩くだけでなく体力をつける補助用具などあると、利用する方も多いのではないかと思います。

A　市では平成22年度に、市民のみなさまとの協働により、若泉運動公園、若泉第一公園、若泉第二公園を含め、老朽化した施設等の再整備計画を作成しました。
　多くの市民のみなさまに快適に利用していただけるよう、これらの工事を5年間で実施する計画です。主なものとしては、市民プール跡地に人工芝の多目的グラウンドや駐車場の整備、5ヶ所のトイレのリニューアル、園路や照明灯の再整備などです。
　ご提案の大人用健康遊具につきましては、ご高齢の方にもご利用いただける大変良いアイデアですので、この再整備事業の中で設置したいと思います。
　（平成24年3月19日　回答）
※多目的グラウンドは平成24年4月に開設しました。

市役所車椅子の設置状況などは

Q　本庄市役所の車椅子は、すぐに利用できる状態ですか。
　また、本庄早稲田駅周辺の駐車場に、身体障害者向け駐車場はどこにありますか。

A　市役所本庁舎には、車椅子が市民ホールに2台、夜間受付の通用口に1台設置してあります。これらの車椅子については、1週間に1回、タイヤの空気圧の確認など安全にご利用いただける状態であるか点検しております。
　次に、本庄早稲田駅の身体障害者向け駐車場の設置場所でございますが、3ヶ所の民間駐車場（時間貸）におきまして、それぞれ2台分、合計6台分の設置を確認しております。現在、本庄早稲田駅周辺では道路築造などの公共工事等が行われ、駅利用者等のみなさまには、ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をお願いいたします。
　（平成24年1月23日　回答）

団体・グループのみなさん
市長と気軽に話をしてみませんか!?

　市内で活動している団体・グループのみなさんから市長が直接お話をお聞きし、市政に活かすため、「市民と市長の対話集会」を行っています。市の現状や課題等についてスライドなどを用い、市長からご説明します。日程等は調節しますので、お気軽にお問い合わせください。

※申込書は秘書広報課（市役所3階）にあります。また、市ホームページの「市長の部屋」からもダウンロードできます。